



元気、
美味しい、
暮らしやすい
ENERGY OF PEACE
ひろしま



経営革新計画について

令和6年3月8日

広島県 商工労働局 経営革新課

「経営計画」とは？

（目標）会社の将来のあるべき姿

現状から将来のあるべき姿に到達するための「道しるべ」となるもの。

経営計画を活用！

会社の現状

「経営革新計画」とは？

「経営革新」とは、

事業者が新事業活動を行うことにより、その経営の相当程度の向上を図ることをいう。

「経営の相当程度の向上」とは、

- ① 「付加価値額」 又は 「一人当たりの付加価値額」 の伸び率
- ② 「給与支給総額」 の伸び率

上記 2 つの指標が相当程度向上することをいう。

- ① 新商品の開発又は生産
- ② 新役務（サービス）の開発又は提供
- ③ 商品の新たな生産又は販売の方式の導入
- ④ 役務の新たな提供の方式の導入
- ⑤ 技術に関する研究開発及びその成果の利用
- ⑥ その他の新たな事業活動

こんな時に経営革新計画

- ◆新たな事業を始め、企業規模を大きくしたい
- ◆事業転換を行いたい
- ◆一度立ち止まって経営を見直してみたい など

経営革新計画のメリット

- ◆計画的な経営ができる
- ◆国や自治体の支援策を活用できる
- ◆外部評価を聞くことができる（審査会・認定支援機関等）

経営革新計画の取組事例

福山市明神町一丁目3番7号
株式会社 日野折箱店
代表取締役 日野 貴文

～認定支援機関の伴走型支援により、計画を実施した事例～



会社概要

社名	株式会社 日野折箱店
所在地	〒721-0961 広島県福山市明神町1-3-7
TEL/FAX	TEL 084-922-3837 / FAX 084-922-5151
創業	昭和23年12月
設立	昭和46年7月
資本金	10,000,000円
代表取締役	日野 貴文
事業内容	折箱の企画・製造加工・販売 包装資材・軟包装資材・ポリエチレン袋・レジ袋・食品容器の企画・販売 その他、副資材・関連商品の販売



代表取締役
日野 貴文



元気、
美味しい、
暮らしやすい
ENERGY OF PEACE
ひろしま

認定支援機関による伴走型支援の内容

- ・ 現状分析
- ・ 課題把握
- ・ 課題解決（集客、受注、製造、出荷、自社分析）
- ・ 進捗管理

折箱製造部門
の売上

7 倍

平成28年6月期
1,200万円

令和5年6月期
8,250万円

平成26年

平成27年

平成30年

コロナ禍以降

事業の課題

包装資材の仕入・販売が中心で、売上の少ない折箱部門の売上増加が課題であった。

- ・ 包装資材の原価上昇に伴う格転嫁が困難。（売上構成の見直し）
- ・ 折箱部門の売上増加傾向に伴い、工場の作業エリアが不足していた。

受注量増加に伴う製造ミス及び材料ロスの増加
（デジタル化への対応）

テイクアウト需要の急増に伴う受注の拡大に対応できた。

経営革新
のテーマ

折箱材料製造機導入による即日サンプル提案営業

工場移転に伴う新設備導入と量産体制の確立による新市場の獲得

生産管理システム等の導入による業務の効率化と収益性の向上

取組結果

折箱材料製造機の導入により、即日のうちにサンプル品を提案できる体制を整備した。

- ・ 工場移転に伴う工場新築
- ・ 小型折箱製造機の導入による量産体制の構築

生産管理システム等導入によりデジタル化に対応し、生産性が向上した。

みなさんも経営革新計画に トライしてみませんか？



元気、
美味しい、
暮らしやすい
ENERGY OF PEACE
ひろしま

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/>

経営革新計画のお問い合わせ先

広島県 商工労働局 経営革新課 経営支援グループ

☎ (082) 513-3370